



2015～2016年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

やらまいか

会長/小野喜明 幹事/度会尚志 会報委員会/廣田 篤・中村嘉輝 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所

クラブテーマ 30周年記念事業を通じて、温故知新、上下一心
 30周年記念事業を通じて、地域や国際にお返ししよう
 30周年記念事業を通じて、友情と寛容を深めよう

事務局/豊川市豊川町辺通4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第38回 通算1430回 平成28年4月26日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	4/12 修正出席率
		64名	28名	51.9%	100%

ゲスト:(なし) ビジター:メーキャップ受付14名

★会長あいさつ

小野喜明会長



こんにちは。今日は地区協の報告例会です。ロータリークラブに入会されたら、自分のライフワークとして、自分の興味のある分野の奉仕活動

をして頂きたいです。自分の気になっている事、町内会でも良いと思いますので、是非ロータリー的に展開をして頂きたいと思えます。少しずつの積み重ねで、人生の中の一コマを作って頂くのがロータリアンだと思います。私は子供の頃から「海外」というのが一つのテーマです。国際と言う形で、自分として何かできないかと考えています。過去には2回国際奉仕委員長をさせて頂きました。今年は姉妹クラブと桜の植樹をすることが出来て、良い年度だったと思っています。

地区協に行きますと、地区がクラブの上にあって、上から目線でガバナーがモノを言う様に思いがちですが、決してそうではなく、豊川宝飯RCはシカゴのRI本部と直接繋がっています。たまたま間に東ねるという位置に地区があるのであります。地区に対しては、そのような形で関心を持って頂きたいと思えます。

現在の地区は、色んな意味で曲がり角に来ています。RIの方から予算・決算をもっと明確にするように指示が来ています。そして監査役を設置するようにも通達されています。今回の地区協議会の開催も同じです。これはインドの方で、地区のお金の管理に問題があ

り、このような通達になったと聞いています。この地区も地区全体の予算・決算はちゃんとしていますが、各委員会の予算・決算が開示されていません。豊川RCの大澤パストガバナーがガバナーの時代にも、この件の改革を提案したけれども、なかなか改善されず、今回のRIの通達により、今年度からしっかりと改善されると加藤ガバナーは地区の会議で発言をされています。

★幹事報告

度会尚志幹事

例会臨時変更のお知らせ

30周年誌掲載用の顔写真撮影について
 ゴルフ同好会コンペ開催について

★地区研修・協議会報告

第1分科会

金田 征宏 次年度会長



日曜日に 2016-17年度のための地区研修協議会が名古屋で行われました。当クラブからは、高桑次年度ガバナー補佐はじめ、19

名の理事役員、委員長にご出席を頂きました。

次年度の服部良男ガバナーからRI会長のジョンF.ジャーム会長の紹介がありました。アメリカ・テネシー州出身の方です。次年度のRIテーマは「人類に奉仕するロータリー」です。強調事項は「奉仕の率先躬行」「ポリオ撲滅の最終章」「ロータリーブランドの認識と

実行」です。地区の方針は「Be The Rotarian, Find A Rotarian 真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう」ロータリーには5つの中核的価値、強みがあるので、そのロータリーブランドを高めてほしいとのことです。5つの中核的価値とは、親睦、高潔性、多様性、リーダーシップ、奉仕です。

地区の重点事項として会員増強、国際ロータリーのホームページから MyRotary の登録です。MyRotary には、次年度の会長、幹事、広報委員会の方々は登録を頂きたとのことです。会員の皆様方にも登録をお願いしたいです。そして、オンラインツール、ソーシャルメディアの活用をして欲しいとのことです。

次年度はロータリー財団が100周年を迎えるという事で、地区から何らかの要望があると思います。その節には、皆様宜しく願います。

第2分科会 山田久就次年度副会長



第2分科会の報告をします。テーマは「真のロータリアンになろう」でした。出席者が320名で、当クラブから

は、副会長、クラブ奉仕委員長、親睦委員長、SAAが参加をしました。

クラブ運営について、次期地区研修副委員長の近藤さんの発表がありました。地区からの要請を理事会で議論し、自分たちのクラブで良いと思われることを取り入れて頂きたいということです。メーキャップ制度があるが、単なる出席を補うだけでなく、他のクラブに積極的に参加をして、良いものがあれば、自分なりに取り入れるようにしてほしいと話がありました。

SAAについては、例会場に於いて最高の権限を持つので、気品と風格を持ってやって欲しいと要請がありました。

第3分科会

杉浦元保次年度雑誌広報委員長

第3分科会は、次期地区公共イメージ向上委員会の担当で、テーマとして『ロータリーの公共イメージを皆で広めよう・各委員会との連携を深め奉仕活動の意義を広めよう』と

言う事で、奉仕活動における広報活動の意義、広報ツールについての研修が行われました。

地区公共イメージ向上委員会とは、あまり聞き慣れない委員会名ですが、「例年の広報委員会とIT委員会が合併したものだ。」との説明がありました。

2016～2017年度活動方針として、My Rotary登録会員50%、全ての新入会員・入会3年未満の会員100%、Club Central100%、地区のFace Book・Twitterを開設、地区の委員会がFace Book・Twitterで発信、各クラブでFace Bookを開設し担当者を選任して講習会を開催する、HPをスマホ仕様としノンロータリアンへ、ロータリーをわかり易くするようにフロントページを刷新、WFFを実施し公共イメージ向上に繋げる、以上が挙げられており、オンラインツールやソーシャルメディアの活用推進して行く事の意義について説明がありました。

既存の会員向け雑誌『ロータリーの友』を、各クラブの奉仕活動・イベント等の際に配布する事により、一般の方にロータリークラブを認識して貰うツールとしても有効である事、その為には会員個人からでも「記事」・「写真」等をどんどん投稿して欲しい旨の依頼がありました。

更には電子版の『ロータリーの友』が有ることの説明があり、初めて知った私は、今更ながら勉強不足で有ることを知りました。皆さんは、ご存じでしたでしょうか？スマホ等インターネットで『ロータリーの友』で検索すると、『ロータリーの友』と『ロータリーの友ーロータリージャパン』があります。

『ロータリーの友』は会員向け、『ロータリーの友ーロータリージャパン』は一般向けとなっております。ロータリークラブの活動内容を広く知って貰うツールとして、有意義に使いたいものであります。

第3分科会では紙による資料配付は無く、パワーポイントによる説明が成される予定でした。パワーポイントの不具合なのか開催が10分程遅れてしまいました。なんとか開催したのですが、会の3分の2が過ぎた辺りから突然パワーポイントが止まってしまい、後は担当者が資料を読み上げるだけとなってしまいました。せっかく良いツールが有っても、それを使いこなせなければ意味がないと思わせる出来事でした。

第4分科会 杉浦節子次年度国際奉仕委員長



今回社会奉仕委員会と国際奉仕委員会の2つの委員会と一緒に、公共イメージ発信委員会として分科会に参加をしました。

自分の担当委員会ではなく、他の委員会の活動状況を、My Rotary や服部ガバナーのFace Bookなどをチェックして総合的にロータリー活動を把握してほしいとのことでした。どこの分科会でも公共イメージと言う言葉が常に言われていました。

私は、国際奉仕委員長として台湾訪問のイメージが強かったのですが、地区のWFFの参加、ポリオ撲滅運動、識字率向上運動への参加などしていきたいと思います。

またグローバル補助金を使って社会奉仕委員会と財団法人アダムという団体が一緒になって、ミャンマーに建物建設や子どもの識字率向上教育をする事への支援をしているのですが、単年度事業であるため、その後の保全が出来ず、現地からやりっぱなしで、子ども達は字を習いたいのに今年は教えてくれないのかと連絡が来ているそうです。そのため、継続事業として声を上げたメンバーやクラブは、責任を持って継続をしていくべきだと言う非常に厳しい意見を述べられた方がお見えになりました。

グローバル補助金は、使わないとRIの方に戻ってしまうので、せっかくだから補助金を使って保全をし、支援をした人々と継続をして繋がって行って欲しい。そういうことが国際奉仕委員会としての国際事業ではないかと話がありました。どのような事でも、継続して、保全をしていくことは何に対しても大事だと痛感をしました。以上です。

第5分科会 池田弘次年度職業奉仕委員長



第5分科会の報告をします。この分科会では、当クラブの次期ガバナー補佐の高桑さんがご挨拶をされました。

テーマは「職業奉仕について」ということ

で、職業奉仕がロータリーの活動の中で根幹を占める大事な役割を担っているという事を聞きました。職業奉仕とは、どのようなものなのかと冊子を頂きまして、これを読んだら何となく分かりましたので、これを次年度の委員会で理解をして、皆さんに伝えたいと思います。

この冊子の中で印象に残った部分を紹介します。「四つのテスト」がありますが、実は職業倫理を判断するツールであると初めて知りました。皆さんご存知だと思いますが少し紹介をします。「1 真実かどうか」は、これを皆さんの営んでいる職業に当てはめると、嘘や偽りは無いかという事になります。「2 みんなに公平か」は、全ての取引先に公平か？「3 好意と友情を深めるか」は、信用を高め、取引を増すかどうか？「4 みんなのためになるかどうか」は、全ての取引に利益をもたらすかどうか？このように職業に照らし合わせ、自分たちがしっかりと出来ているかどうかという質問内容にもなっているそうです。初めて知ったので、これも含めて勉強しないといけないと思いました。

「職業奉仕とは結局何でしょうか？クラブ会員が自己の職業を通じて、他社に奉仕をしながら、高い高潔性を目指すこと」と解説されているそうです。自分は高い高潔性を目指すことが大変印象に残っています。自分たちは、ただ仕事をしているのではなく、正しい仕事、皆様方から認められる仕事だと思っていくことを学ぶ機会を頂きました。以上です。

第6分科会

土井昌司次年度青少年奉仕委員長

今年度の地区青少年奉仕委員会の委員長は名古屋みなとRCの寺本氏です。テーマは、「次世代リーダーの育成、公共イメージと認知度の向上」となりました。具体的には、指導力養成活動として、「RYLA(ライラ)」、社会奉仕及び国際奉仕プログラムへの参加として、「インターアクト」「ローターアクト」、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムとして、「青少年交換」となり青少年の健全育成を図っていくことを目的としております。

RCの認知度を向上するためにソーシャルメディアを積極的に活用していくそうです。

また、今年の10月に愛知県で全国インターアクト会議が開催されるそうです。

最後になりますが、今年、豊川 RC の竹内さんが、地区 RYLA 委員会の委員長ですので、いろいろな場面で情報を取りながら展開をしていきたいと思います。

第7分科会 井指和昭次年度会員委員長



第7分科会の報告をします。その前に服部ガバナーの言葉が気になったので話します。「困っている人に背を向けるのではなく、自分のできることをして、笑顔になってもらうこと」これがロータリアンであると言われました。正しくその通りだと改めて思いました。そして「我々が笑顔でなくてはならない」とも言われ、何をどうするにしても笑顔は大事だと思います。その言葉が耳に残りました。

この2760地区は愛知県全域で、2月末の会員数が4,843名でした。関東地区の2750地区よりも少し多いです。全国的にも当地区は多い方です。2750地区は100クラブあり、当地区は83クラブです。女性会員で比べると、当地区の4,843名中218名なのに対して、2750地区は504名の女性会員がいます。当地区の倍になります。女性会員をもっと増やしていこうと話がありましたが、なかなか女性会員の入会は難しいので、当クラブの2名の女性会員の方々に情報を頂きながら増強をしていきたいと思いました。

会員増強だけではなく、退会防止、特に入会間もない人の退会が多いので、ロータリーの魅力を伝えることが大切だと思います。当クラブは、入会間もなく退会される方はいませんが、退会防止は必要だと思います。

第8分科会 大木悦子次年度R財団委員長



ロータリー財団は、次年度100周年を迎えるという事で、特に力が入っているようです。例年の寄付目標が、一人当たり150ド

ルなのですが、次年度は180ドルを目標にしていきたいと話がありました。30ドルほど多いのですが、皆さんの飲み会を数回控えて頂

けば、そのぐらいの資金は出るかなと思っています。是非、ご協力をお願いします。

ロータリー財団がどうしてできたのかは、1947年にロータリー創始者のポール・ハリスさんが亡くなった時に、多額の寄付が寄せられて、それが財団として大きく成長しました。

財団としては、ポリオの予防接種も大きな仕事の一つです。2年後の2018年に完全撲滅を目指して活動をしているとのこと。アフガニタンが16例、パキスタンが41例を残すところまで来ているそうです。あと0.1%のところを頑張れば完全撲滅になるそうです。

今まで、オリコカードが個人カードとしてありましたが、今回からダイナズカードで、クラブで使うカードになるそうです。

色んなプロジェクトがありますが、プロジェクトを実行するに当たっては、財団事務局に相談をして欲しいそうです。決まった規則外でプロジェクトが実行されている事があるそうなので、相談を頂きたいとのことでした。

当クラブは、次年度は「ミス愛知を里帰りさせる会」のプロジェクトを中心に行って行きたいと思っていますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。

★ニコニコボックス

大沢茂樹会員 フェニクスが連勝
廣田 篤会員 事業所の代表に就任
大沢茂樹会員 誕生日を祝って頂き
山本博史会員 結婚記念日を祝って頂き
小野喜明会員 遅刻をしまして

★創立30周年事業の報告

昨年10月20日に姉妹クラブの台湾台中松竹RCと交換植樹した豊川稲荷境内の八重桜が開花しました。

(5月2日撮影)



会報担当：廣田 篤会員・中村嘉輝会員